

都祁公民館だより

発行 公益財団法人奈良市生涯学習財団
 奈良市都祁公民館
 奈良市針町2191番地
 TEL/FAX 82-1362
 発行責任者 岡本胤継
 編集責任者 植田 隆

つげまつり

館長 岡本胤継



今年も「つげまつり2018」が開催されます。十一月三日・四日の開催に向けて実行委員会が催され、詳細が決まりました。今回は、バザーを二日間にして、十一月十日まで延長する事になりました。特に展示は従来より出点数が増え充実している模様です。又、十一月三日の特別講演は、前にお知らせしておりました都祁方言調査を踏まえた報告会を開催します。開催一週間前には、都祁交流センター周辺に「つげまつり2018」の幟も立てられる事になりました。

展示参加者は、都祁文化協会所属団体、大和未生流、都祁水彩クラブ、カントリークラフトクラブ、日本画教室、都祁山野草会、池坊生花クラブ、恵香院、都祁中学校美術部、都祁小学校認定こども園、山辺高校茶道部、都祁公民館と個人の方七名です。

舞台発表参加者は、都祁文化協会所属団体、都祁合唱団、都祁詩吟コスモスの会、一般参加団体、都祁シルバークーラス

・フラダンスサークル
 Luana・Finally
 by J.M.Y
 ・なんくるエイサー
 ・琴伝流大正琴ほほえみ会
 ・琴伝流大正琴わかば
 ・剣舞 神心流 尚道館
 ・3B体操（中西教室と植田教室）
 ・吐山太鼓踊り
 ・都祁中学校吹奏楽部と個人の方一名です。

「つげまつり2018」の詳細につきましては、開催日が近づきましたら新聞折り込み等でお知らせ致します。是非、開催日に都祁交流センターへ足をお運びください。

最後に、特別講演の詳細をお知らせします。
 日時 十一月三日 土曜 午後一時半から
 場所 奈良市都祁交流センター
 演題 「奈良県東部方言の特徴とその変化」
 講師 中井精一氏
 富山大学人文学部教授

数年に渡り奈良県東部の方言を調査し、今夏の都祁方言調査で奈良県東部全域の方言調査が完了しました。言葉から見た「都祁の文化」と周囲との関連性を学ぶ機会だと思います。参加無料です。多くのご参加をお待ち致します。

都祁公民館主催講座のご案内

予定十一月から十二月の開催講座

●キッズつけざー 干し柿づくり
 二種類の干し柿を作ります。
 十一月十七日（土） 十四時
 都祁公民館実習室
 費用無料 十八名募集



●つけ体験セミナー 秋の寄せ植え
 季節の花を寄せ植えて楽しみます。
 十一月二十四日（土）
 十四時～十六時
 都祁公民館実習室
 費用 千五百円 十八名募集

●奈良食体験
 「ほがしわ弁当」と「大和雑煮」
 奈良の伝統料理を体験します。
 十二月八日（土）
 十時～十四時三十分
 （注）各講座とも、内容や費用が変わることがあります。


（注）各講座とも、内容や費用が変わることがあります。

●すずらん学級「ミニ盆栽」
 正月用ミニ盆栽を作ります。
 十二月十四日（金）
 十四時～十六時
 都祁公民館実習室 十八名募集
 費用 二千五百円程度

●キッズつけざークリスマス会
 クリスマスリースづくりと、お食事会、ゲーム大会をします
 十二月二十二日（土） 十時～十五時
 対象は都祁地域の小学生・幼児
 （幼児は保護者同伴でお願い）
 都祁福祉センター 和室
 費用 五百円

アクティブシニア農業体験事業
プチ田舎暮らし
 一いも掘り体験と都祁産野菜の料理
 都祁の秋・収穫の秋を堪能！
 春に植えたサツマイモを収穫します。
 その後、都祁産野菜を調理し、味わいます。

日時：10月20日（土）9：30～15：00
 場所：奈良市都祁蘭生町の畑、都祁福祉センター
 集合：都祁福祉センター駐車場



☆参加者募集は終了しています。

つげまつり2018

11月3日（土）
 11月4日（日）

地域の皆様の交流の場に、生涯学習を知る第一歩に気軽にご来場を！

3日（土） 作品展示、バザー、菊花展、講演会、物産展
 4日（日） 作品展示、バザー、菊花展、舞台発表、物産展

開催場所：都祁交流センター・都祁体育館

こんな講座がありました！（公民館主催講座）

プチ田舎暮らし

南瓜・冬瓜の収穫



都祁の里も朝夕ちよっとだけ涼しくなった八月十八日（土）の午後、プチ田舎暮らしで、南瓜、冬瓜の収穫を行いました。それぞれ、十本の苗を植え、南瓜四十個、冬瓜七十個を収穫しました。

収穫した一部の、南瓜、冬瓜は十月講座で料理していただく予定です。



キッズつげザー

レクリエーションゲーム



奈良県立野外活動センター（吐山）からキャンプ補助員を講師に招きレクリエーションゲームで楽しみました。この日は、付

き添いの保護者の方にもゲームに参加していただき、より楽しいレクリエーションゲームとなりました。

◆参加者の声（特に保護者から）
・友達とふれあい、めちゃくちゃ楽しくゲームができてよかったです。
・学校の授業に繋がるようなことを、子どもと一緒にできたので良かったです。

・子どもと体を動かし、楽しい時を過ごすことができました。
・またいろいろな企画を楽しみにしています。



すずらん学級

九月七日（金）「すずらん学級」を開催しました。

内容は、前半・健康講話と後半・マジックショーでした。

健康講話は、講師に奈良ヤクルト販売の管理栄養士を招き、「六五歳からの体力づくり」を聴きました。



後半は、三宅学さんのマジックショーでした。



最後は、皆で輪ゴムを使ったマジックを体験しました。



七月二十七日（金）に行った、陶芸体験の作品が九月末に焼き上がり、公民館に届きました。

十一月三日・四日の「つけまつり二〇一八」の公民館ブースで展示します。



ですので、皆さんの力作をご覧ください。尚、公民館ブースには、各種開催講座の写真も展示します。ご自身の姿を檢索ください。

◆都祁水彩クラブ◆



月例会での作品



◆○○の秋◆
ある人が、一年間、新聞紙面で、○○の秋が登場した回数を調べたそうです。皆さんはどんな秋が一番だと思いますか。
「実りの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」「読書の秋」「収穫の秋」「行楽の秋」「紅葉の秋」「音楽の秋」「睡眠の秋」「美術の秋」「スポーツの秋」のうちで「実りの秋」が一番多く書かれていたそうです。食欲の秋がトップかと思いましたが、実りの秋でした。皆さんにとっては、どの秋が一番でしょう。